

司 会 ①沼田兄 ②宮川兄 ③土屋英兄
 奏 楽
 祈 禱 ①三浦兄 ②右沢兄

賛 美 聖歌429番「99匹の羊」 (主をほめよわが魂)
 (神様感謝します)

使徒信条

聖 書 ① テモテへの第2の手紙1章6～10節
 ②③ ルカによる福音書15章1～7節

音 楽 ① 北島美佐子姉
 ②③アサリオン

証 詞 ① 森本実兄

メッセージ ① 「時代から時代へ」 坪井永城副牧師
 ②③「『ゆりかごから墓場まで』を越えて」 大川従道牧師

賛 美 「雲が雨で満ちると」 (献金)
 頌 栄 ハレルヤ!
 祝 禱

「人の子がきたのは、失われたものを尋ね出して救うためである」
 (ルカ十九の十)

石の枕

大川従道先生は、牧師としては「150年に一人」の比較を断つ器です。40代のころ、10年に一人だと言いました。50代には30年に一人、70代では70年に一人と言いました。しかし、後に続く諸教会を見るかぎりにおいて、日本のプロテスタントの歴史上、完全に並立を絶つ牧師であると言わざるを得ません。

私たちの出会いは、にきびが吹き出す17才の春のことでした。東京は駒込の開拓教会(後の荻窪栄光教会)の春の特別伝道集会で、ぼくが救いの証を語っていたとき、聴衆の中に大川少年がいたのです。当時、ぼくは岡山県で高校受験に失敗して、啓明学園に拾ってもらい、大川先生も似たような事情で聖学院で、ともに苦学をしていたのでした。

小者は小者を知る。以来、55年、主のあわれみにより互いに献身を貫いてただ一筋、右にもそれず左にも曲がらず、悔いのない宣教の生涯を楽しんできました。(中略・後略)

これは今回の「記念誌」の寄稿文です。面白いでしょう。これだけ、ほめてくだされば「ブタも木にのぼる」心境？です。岸先生だけでなく、小林和夫先生他著名な牧師たちが、良き励ましをくださっています。

さて、「そういうわけですから」、皆様も原稿をお寄せください。14日締切りでしたが、数日延ばしますから、忘れておられる方も、どうぞお書きください。まとめると、結構な本になります。楽しみです。

大和教会、座間教会で受けた恵みを、200字内にまとめて下さい。俳句や短歌でも良いのですが、もし、全く書けなければ、「私の大好きな聖句」でもよいです。ともかく、あなたのお名前を歴史にのこしたいのです。それもダメでしたら、教会のスタッフ、神学生に口述筆記してもらってください。

今年は、私たちの教会の開拓伝道60周年の記念すべき年です。なんと大川牧師が、神学校を卒業して、第一線に出てから、丁度50年目の節目です。皆さんでお祝い、感謝し、主に栄光を帰しましょう。記念礼拝は、5月5日の主日礼拝。礼拝後に「園遊会」で昼食愛餐会。天皇陛下はご都合により来られませんが、もっと偉い方がご臨席くださいます。楽しみです。

【大和ニュース】

- ・ 今日、記念誌の原稿の締切りの日です。数日延ばしますので、右の「石の枕」をよくお読みになり、200字内でまとめてお送りください。ガンバレ——!!
- ・ 本日、入門講座Ⅱ、S主任、GM、信徒リーダー会(会長副会長14:00・フェローシップ)、YYタイムは森チャペルにて、主に在る交わりの楽しい会です。12時半。
- * 礼拝後J.Plus。新入学生さんは、オルガンの前あたりに集合。Welcome!!
- ・ 今週も祈禱会を大切に！ゲスト説教者は安海靖郎師、水曜夜と木曜朝。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は佐々木伝道師。
- ・ 「T. P. アワー」は、土曜夕方6時～7時。熱く祈ります。
- * 「土曜スクール」は、子どもの伝道会です。森チャペル、土曜朝9時半。
- * 水曜から、外壁工事開始です。教会が美しくなります。献金よろしくお祈りします。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
 Aコース:ルカ14章～17章 Bコース:サムエル記上15章～31章